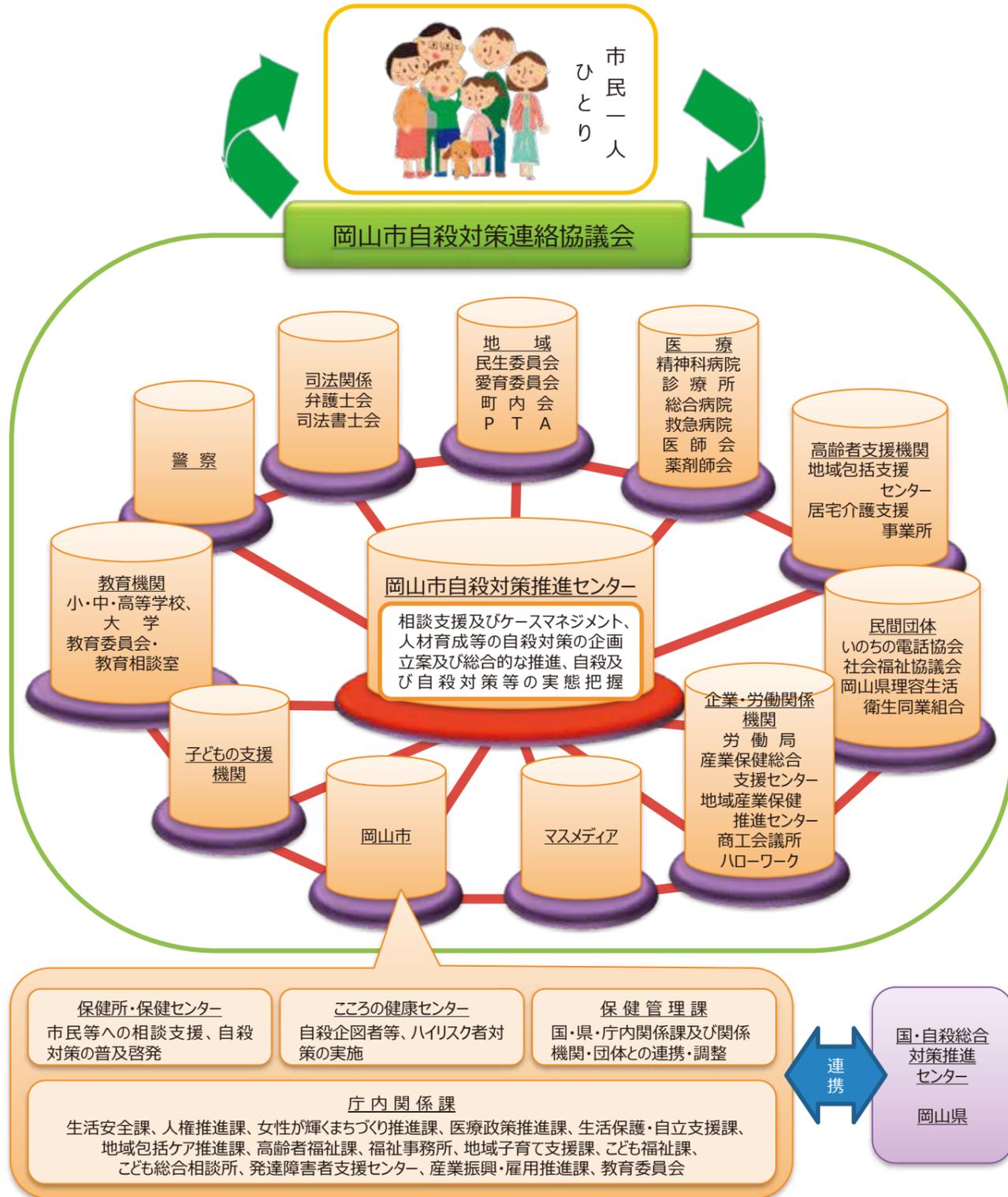


## 推進体制

関係機関・団体をつなぎ顔の見える関係づくりを「岡山市自殺対策連絡協議会」を中心に進めていきます。

また、適切な相談機関による支援に結びつける役割を「岡山市自殺対策推進センター」が担い、自殺対策推進の中心的機関として位置づけます。



## 岡山市自殺対策計画

～気づき・つながる・いのちのプラン～

【概要版】



平成30年3月  
岡山市

### 【主な連絡先】

- 岡山市自殺対策推進センター（岡山市こころの健康センター内） TEL 086-803-1273  
（月～金 8:30～17:15（祝日を除く））
- 岡山いのちの電話（24時間） TEL 086-245-4343
- よりそいホットライン（24時間） TEL 0120-279-338

この計画に基づき、すべての市民がかげがえのない個人として尊重され、誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現に向け、市民の皆様や関係団体の方々と共に、市を挙げて取組を進めてまいります。

## 計画の期間・目標値

- 【計画期間】平成30年度（2018年度）～平成34年度（2022年度）（5年間）
- 【目標値】過去3年間の自殺死亡率（人口10万対）の平均値から15%以上の減少

## 自殺の現状と課題

- ・自殺死亡率は、全国平均よりも低く、平成19年以降減少傾向にあります。
- ・平成27年にはやや増加しており、一定して減少傾向にある訳ではありません。
- ・自殺者数を性・年代別にみると、全国の数値を上回る部分があります。

## 計画の基本的な考え方

自殺の背景には、健康問題や経済問題、介護等の問題など多様な要因があるため、自殺対策としては、保健、医療、福祉、教育、労働その他の関連施策との有機的な連携を図り、自殺のリスク要因を減らし、自殺に対する保護要因を増やすよう総合的に実施することが必要です。

## 推進の方向性

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1 自殺の実態分析               | 6 社会的な取り組みによる自殺の防止 |
| 2 市民一人ひとりの気づきと見守りの促進    | 7 自殺未遂者の再度の自殺企図防止  |
| 3 早期対応の中心的役割を果たす人材の養成   | 8 遺された人への支援        |
| 4 こころの健康づくりの推進          | 9 民間団体との連携等        |
| 5 適切な精神科医療を受けられるような体制整備 |                    |

## 重点対策

地域社会が生きることを支援する社会となるようなポピュレーションアプローチ（対象を一部に限定しない取組）と、自殺の可能性の高い人に向け個別の働きかけをするハイリスクアプローチが必要です。その点を踏まえ、以下の3点を重点対策とします。

### 関係機関のネットワークの整備

悩みを抱えた人が、たとえ一つの相談機関しか知らなくても、そこから適切な相談機関につながり、解決が図れる仕組みが必要です。自殺対策をより進めていくために、窓口対応の際、相談内容が自殺につながる可能性がないか意識できるような働きかけを行います。

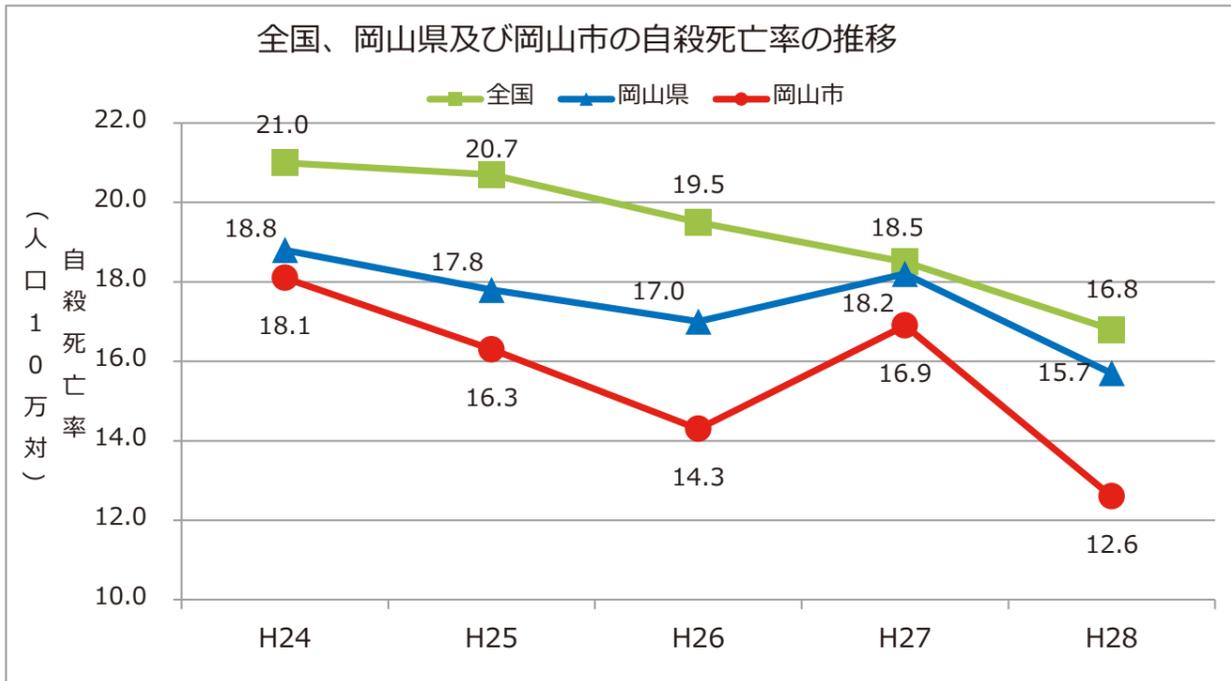
### 世代の特徴に応じた施策の実施

岡山市の特徴として、15歳～34歳の自殺者が全国値と同程度であること、男性では45歳～54歳、女性では65歳～69歳の自殺者が全国値より多いことから、世代の特徴に応じた取り組みを各専門機関と連携して進めていきます。

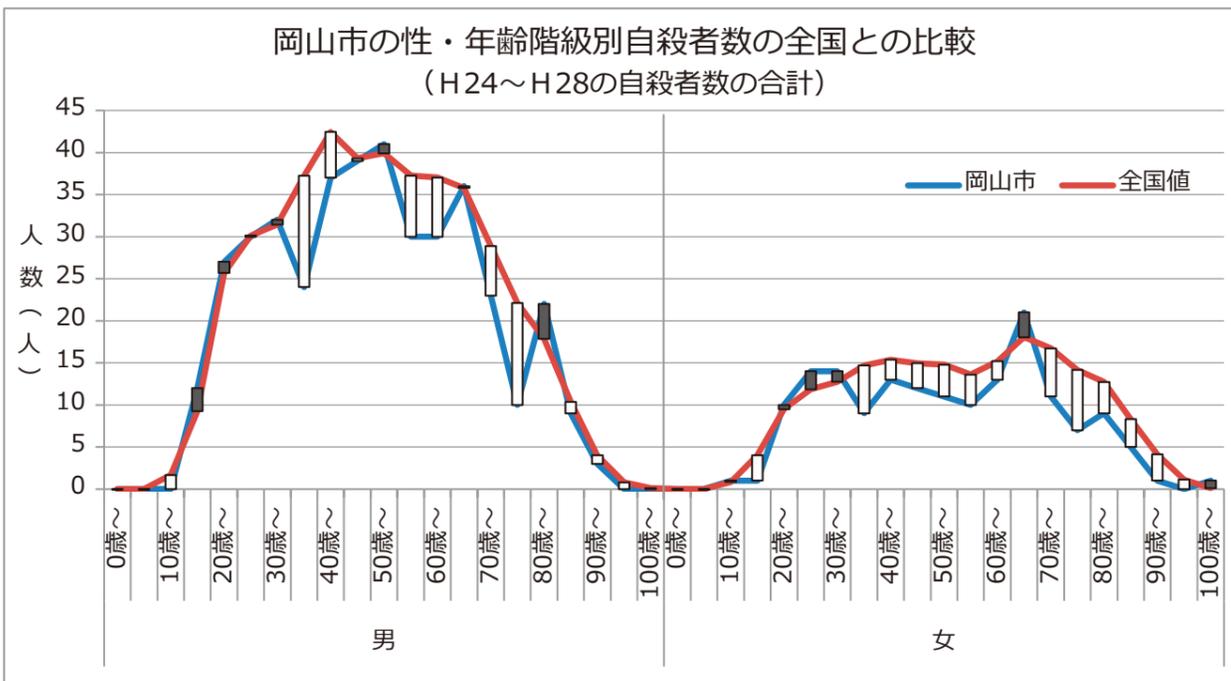
### 自殺未遂者等ハイリスク者対策の充実

自殺行為に至る前にはうつ状態であることが多いことから、うつ対策を進めていきます。あわせて、これまで実施していた自殺未遂者に対応することの多い救急医療機関への巡回も拡大に努め、連携を深め長期的な個別支援を行っていきます。

全国、岡山県及び岡山市の自殺死亡率の推移



岡山市の性・年齢階級別自殺者数の全国との比較  
(H24～H28の自殺者数の合計)



資料：厚生労働省「人口動態統計」より岡山市作成